

# ウイルスウォーター はココがスゴイ!

## 10の特長

### 01 人体に安心除菌

ウイルスウォーターの主成分である次亜塩素酸は、公的機関が人体への影響を検査し、「安心」を証明しています。

#### ■ウイルスウォーターの安全性

誤って飲んだ場合は?	単回経口投与毒性試験 (急性毒性試験)	異常は認められない
皮膚に触れたとき 刺激があるか?	皮膚一次刺激性試験	刺激性なし
長時間皮膚と 接触していても大丈夫?	皮膚累積刺激性試験	刺激性なし
目に入ったとき 刺激があるか?	眼刺激試験	刺激性なし
アレルギーの有無は?	感作性試験	アレルギーを起こさない
生きている細胞に 障害を与えないか?	コロニー形成阻害試験 (細胞毒性試験)	問題ない程度
発ガン性があるかどうか?	復帰突然変異試験 (変異原性試験)	発ガン性なし

検体：ウイルスウォーター50～80ppm  
試験依頼先：財団法人食品農薬品安全性評価センター

### 02 環境にも安心

ウイルスウォーターは、細菌等の有機物と接触し除菌すると、すぐに水に戻る性質を持っています。残留性がないので洗浄にも安心。また、排水処理の必要もなくそのまま流せます。

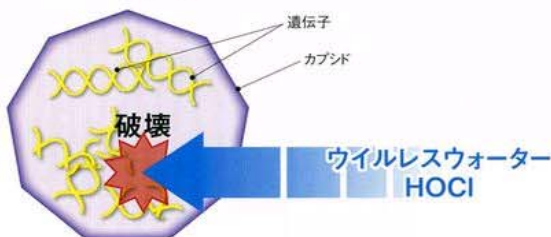


※RHは有機物が持っているRH基  
※ROHは極微量のpHに影響しません。HClの生成は極微量です。

### 03 強力除菌

ウイルスウォーターは、除菌成分である次亜塩素酸分子 (HOCl) の存在率が高く、菌の内側に透過して遺伝子を破壊しますので、耐性菌の発生もありません。

#### ■ウイルスの模式図



ヒトインフルエンザウイルス・ノロウイルス (試験にはネコカリシウイルスを代用) に対する効果を試験で確認。

### 04 速攻除菌

健康に害を及ぼす大腸菌やサルモネラ等の細菌をはじめ、インフルエンザ・ノロウイルス等のウイルスを速攻除菌。すばやい効果で環境衛生を守ります。

試験菌	試験液1ml当たりの生菌数	
	開始時	30秒後
大腸菌	$9.6 \times 10^5$	<10
サルモネラ	$1.3 \times 10^6$	<10
黄色ブドウ球菌	$1.8 \times 10^6$	<10

<10は検出限界を表し、菌が検出されなかったことを意味します。  
検体：ウイルスウォーター50ppm 試験依頼先：財団法人日本食品分析センター  
試験成績書発行年月日：2009年5月19日 試験成績書発行番号：第209021720-001号

### 05 ヌルヌルしない

アルカリ性の除菌剤や漂白剤にありがちな、ヌルヌルしたイヤな触感がなく使えます。皮膚の炎症や手荒れなどが起こりにくくなっています。

### 06 すぐれた消臭効果

脱臭装置に最も広く使われているのが、次亜塩素酸ナトリウム (NaOCl) です。ウイルスウォーターは、次亜塩素酸ナトリウムの約8倍の消臭能力を発揮します。これは、除菌力同様に、もっとも効果を発揮するpHに安定させることができたため、生ゴミの臭い、汚物の臭い、ペットの体臭などを強力に消臭します。

臭いの主な  
3つの成分

トリメチルアミン

硫化水素

アンモニア

### 07 室内で使える

ハンディスプレーや専用噴霧器で、ミスト状に空間噴霧できます。人がいる室内でも空間全体をすばやく効率的に除菌できます。オゾンや二酸化塩素の暴露許容濃度は0.1ppmで、人がいるところでの空間除菌には、細心の注意が必要です。50ppmのウイルスウォーターの空間除菌では、塩素の暴露許容濃度1ppmの1/100以下\*と人体に安全です。

\*室内容量20m<sup>3</sup>に4L/h噴霧した30分後、1時間後のガス検知管測定濃度

### 08 臭いが少ない

50～100ppmの範囲では、ほとんど気になる臭いはありません。薬品臭を気にせずお使いいただけます。

### 09 金属を傷めにくい

次亜塩素酸ナトリウムや、機能水と呼ばれる強酸性水や弱酸性水などの電気分解水にみられた、金属腐食の恐れがほとんどありません。ですから、厨房器具や調理鍋にも安心して使用できます。空間噴霧した場合でも、設備の金属に対する影響はほとんどありません。

### 10 トリハロメタンの心配なし

有害物質トリハロメタンは、pHがアルカリ側で発生しやすくなります。ウイルスウォーターは弱酸性から中性領域なので、発生の恐れ